



特別
A5
6673
88
早稲田大学図書館



安永の酒樓



尊祝

片山里の盛隆(か)
かひんこくかひんこく海の
あふらふらふ

かひんこく

かひんこく

かひんこく

かひんこく

本門

本門の盛隆(か)
かひんこく

本門の盛隆(か) 本門 兼明

本門の盛隆(か) 兼明 耳谷

本門の盛隆(か) 兼明 巴龍

本門の盛隆(か) 兼明 本枝

本門の盛隆(か) 兼明 其全

本門の盛隆(か) 兼明 羽鱈

本門の盛隆(か) 兼明 芦舟

本門の盛隆(か) 兼明 口昔

櫻の葉の影、か敷に入り 其叩
 雲の染りたる、教 けちひ 町東
 尾寺のまき、一海や 猫の意 以叶
 舟家の心、はひりてうらみ外 和石
 けり口、く明く 海もや 花の意 海山

和石

舟のまき、一海や 猫の意

舟家の心、はひりてうらみ外

可也や 別々事、か 一 和石
 言入は、のて、さき、海もや 海山

くらやの葉、か敷に入り 友東
 緑を、むさ、かの種、てあな、其叩
 雲の染り、たる、あな、の條、お 町東
 櫻の、湯、く、け、の、か、あ、か、一、お 以叶
 尾寺の、まき、一、海、や、一、海、の、意、以叶
 舟家の、心、は、ひ、り、て、う、ら、み、外、執筆

右ハ句書

申ノ年尾

表紙

舟のまき、一海や 猫の意

のぼ

執筆

後 橋店板

